

平成30年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 59

千葉県立 柏中央 高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	日本語による評価者3名の個人面接 検査時間：1名約10分
(4) 海外在住状況説明書	実施要項（様式7）により，海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点（各教科100点の合計500点満点）で評価する。
個々の教科の得点	30点以下の教科がある場合は，審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	「前期選抜」の4で定める算式1で求めた数値を評価する。 評価1または未評価の教科がある場合は，審議の対象とする。
イ 出欠の記録	1年間で10日以上欠席がある場合は，審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が2つ以下の場合，審議の対象とする。
エ 特別活動の記録， 部活動の記録及び 特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は，総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	記載内容に問題がないこと。問題がある場合は審議の対象とする。 特に優れた内容と認められる記載がある場合は，総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接

3名の評価者ごとに、評価項目の各評価基準に基づき、(優れている)・(標準的である)・(問題がある)の3段階で評価する。なお、原則として、評価に(問題がある)が1つでもある場合は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機・高校生活への意欲	志望の動機が明確である。 高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活(学習・部活動等)に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。 将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
ウ 身だしなみ・態度	基本的な面接作法が身に付いている。 服装・頭髪等身だしなみが整えられている。

(4) 海外在住状況説明書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

学力検査の成績、調査書、第2日目の検査(面接)の結果を資料とし、本校の教育を受けるに足る能力・適性等があると総合的に判定された場合、予定人員までを入学許可候補者として内定する。ただし、学力検査の個々の教科の得点、調査書の記載内容及び第2日目の検査(面接)の結果において問題がある者は、審議の対象とする。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。